



SERVICE Above Self

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2006.5.1  
NO.11

1. ガバナーメッセージ ..... 1～2
2. 今までのロータリー、これからのロータリー ..... 3
3. ガバナー補佐として感じたこと  
IM1組ガバナー補佐 小倉 貞三 (田辺東RC) ..... 4  
IM1組ガバナー補佐 見臺 洋一 (新宮RC) ..... 5  
IM5組ガバナー補佐 杉江 徳久 (藤井寺しゅらRC) ..... 6  
IM5組ガバナー補佐 河井 恭一 (富田林南RC) ..... 7
4. 2005～2006年度 青少年・ライラ委員会 報告書 ..... 8
5. フィリピン レイテ島 ポケット寄付 ガバナーマンスリー記事 ..... 9
6. WCS 視察 ガバナーマンスリー記事 ..... 10
7. 龍神プロバスクラブ (Probus Club) 誕生 ..... 10
8. 新入会員紹介 ..... 11
9. 訃報 ..... 12
10. ポールハリスフェロー・米山功労者 (3月分) ..... 13
11. 出席報告 (3月分) ..... 14
12. 5月行事予定表 ..... 15



〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F  
国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所  
T E L (073) 428-2640  
F A X (073) 428-2643  
E-m a i l info@rid2640g.org  
U R L <http://www.rid2640g.org/hirao/>

# ガバナーメッセージ

ガバナー 平尾 寧章

新緑の季節となってまいりました。

DLP（地区リーダーシッププラン）は前田ガバナー年度に試行的実施として発足しました。

IM2組では色々な事情もあり、私がお引き受けしました。

しかし、ガバナー補佐として親クラブや伝統あるクラブで、クラブ協議会の真ん中に座るのは、まさに針のむしろで、引受けたものの夜も眠れない日が続きました。

親クラブの会員より、2680地区の深川パストガバナーの月信を読みなさいと厚いプリントを頂き、毎晩読みました。（夕食のアルコールのため、何日もかかったのです）

特に印象に残ったのが「社会奉仕活動に関する1923年の声明」（決議23-34）の解説でした。ロータリー25年目にしてロータリーとは何かを考えさせられるきっかけとなりました。最近世界的にも軽視されがちな決議23-34ですが、要約しましたので、参考にして下さい。

## 決議23-34

（1）第1項は、ロータリーとは何かを説明しています。

ロータリーは基本的には人生哲学であり、利己と利他との調和を目的とする人生哲学であり、その哲学とは **Service Above Self**（超我の奉仕）であり、**He profit most who service best**（最もよく奉仕する者、最もよく報いられる）の実践的職業倫理となっていました。2004年の手続要覧より **He profit** 以下は省略されています。

（2）4つの事を実行すること

- ・ 例会で自己研鑽をして頂く（自己研鑽）
- ・ ロータリーの会員は地域の職業人の代表ですからクラブとして実践例を示すこと（クラブとして奉仕）
- ・ ロータリーの個人が職業と日常生活でロータリーの理念を実践すること（個人として奉仕）
- ・ ロータリアンとクラブがロータリーの理念と実施を示すこと（個人とクラブの両方での奉仕）

（3）国際ロータリーは3つの目的を持っている

- ・ ロータリーの奉仕理念を提唱すること
- ・ ロータリーの拡大増強
- ・ ロータリーの情報の伝達

（4）奉仕する者は行動しなくてはならない

ロータリアン個人もクラブも奉仕の理論だけでなく実践すべきであり、出来れば地域のニーズは多くあるので一会計年度に完了出来るものが望ましいとなっていますが、最近の傾向として、継続性を重視しRIはCLP（クラブリーダーシッププラン）を打ち出しています。

- (5) ロータリークラブと国際ロータリーの関係を書いています。ロータリーの綱領を無視しない限り、クラブとしてどのような社会奉仕活動をしてもよろしい。クラブの独立性・自治権を定義しています。
- (6) a) 地域のニーズをさぐり、善良な市民と共に社会奉仕活動をすべきである  
b) ロータリークラブの奉仕活動は宣伝を目標としてはならないが、有益な事業は正しい広報が行われるべきである。  
c) ロータリークラブは他の機関がすでに立派に行っている事業との重複を避けるのがよく、協力するか又は、新たな機関を作って活動するのが望ましい。  
d) クラブが一塊になって行動する事業（団体奉仕）よりも広くすべてのロータリアン個々の力を動員するものの方がロータリーの精神によりかなっている（個人奉仕）なぜなら、ロータリーとはロータリークラブの会員にロータリーの理念と奉仕活動を経験していただくのが目的である。

手続要覧 76 頁をお読み頂ければ、わかりますが何回読んでも身に付く気が致しません。

ポール・ハリスは1930年のシカゴ国際大会で「ロータリーがその運命を適正に実現していこうとするなら、ロータリーはいつも進展し続け、時には革新的にすら、ならなければなりません」との歴史的な言葉は有名です。

しかし、今の国際ロータリーの変貌は本当に適正なものになるか、私は疑問に思っています。今こそロータリーの原点は何か、なぜロータリーに入っているのかを考え、ロータリーライフを楽しんで頂きたいと思います。



## 今までのロータリー、これからのロータリー

パストガバナー 瀬戸 新一



### 今までのロータリー、これからのロータリー

1954—55年ハーバート・テラーがRI会長に就任した。先年、NY株式取引所パニック以来の不況に経営危機のアルミ会社を救済するのに支店長の要請により、年棒3万ドルから6千ドルの地位に甘んじて転任した無欲の人である。それから50年。

「四つのテスト」を考案して見事に復活させた。社長以下日々これを唱和して勤儉節約に徹したそうである。RI会長に就任するやこの版權をロータリーに寄附して、私たち120万人は[職業奉仕]の金科玉条としてこれを喧々服膺している。

ロータリーはこの中興の祖を迎え、世界の平和を求めてロータリーの新設気運が各地に澎湃として興り、そのためRIは欧州とインドに駐在員を派遣していた。

さて、昭和二十八年七月十八日日高川の大氾濫で御坊町全体が水没した。壊滅に斉しい商店街、3,000町歩が泥海と化した水田の復旧に官民共に必死であった。そこへ田辺ロータリーの会員であり、小松原の橋本太次兵衛さんが懇意の旦那衆らと寄り寄りロータリーの話を持たれていたようである。

1954年2月御坊クラブは二十五名の名簿を調べ、橋本さんの案内で61地区ガバナー北沢敬二郎を大丸百貨店に訪ねた。「昨日海南から来ていたが、書き方の違いで持ち帰った」と地区幹事さんの話。御坊にも同じ不備はあったが、その場で訂正して受け付けてもらった。かくして御坊は地区四番、海南は遅れて五番目の創立となった。

RI会長は各地区の目標に10%の新設を示したが、北沢ガバナーは21クラブを拡大して、会長から全地区一の表彰を受け、60地区も14RIの拡大で第4位、地区協議会、地区大会はどこでもロータリー気運横溢の観があつた。

かくして戦前の和歌山、戦後の堺、田辺、御坊、海南、岸和田、新宮と続いて、最近創立五十周年を盛大かつ先人の伝統を継いで有意義に祝っている。

私は、昭和37年4月に入会、早々名古屋で合同地区大会があり参加した。鶴丸公園の公会堂は立派に設えられて、会の運営はさすがに整齊粛々とプログラムが進められ、建物は古いが音響はよく、世界平和、国際親善、奉仕の理想、スピーチは楷書調でよく聞こえたとし、用語になじみが無くても、本来ロータリーは倫理の常識でありよく理解できた。帰国後敗戦に打ちひしがれた、陰鬱観から開放され、自主自律のこんな世界もあるのかとの印象を強くした。

地区協議会は新大阪ホテルで開かれていた。幹事部門のインストラクターは大阪クラブの塚本幹事である。手続要覧片手にポール・ハリス以来の実例を引いて、声の通る講義は何時間でも聞きほれた。「欠席からは親睦も理解も奉仕も生れない」いまだに耳朶に残る。

今各クラブとも団塊世代が中心である。学歴も高く実行力もある。しかし、何かにつけ「眼がアライ」ようにみえる。五十年前に還って「クラブ奉仕」を充実したい。 妄言多謝

## 二つ目のプロバスクラブ誕生

IM1組ガバナー補佐 小倉 貞三  
(田辺東RC)



IM1組のガバナー補佐の役目も残すところ3ヶ月となりました。

当初はガバナーの使い走り程度は出来るのではと軽い気持ちで引き受けましたのが大きな誤りでした。私の担当4クラブの会長：幹事さん方にご理解とご協力を頂き各クラブの協議会：4クラブ合同例会とガバナー公式訪問：IMに地区大会等一応役目を果たすことが出来ました。クラブ協議会では各クラブ会長さん方が地区ガバナーの意図する方針を十分理解した活動計画書が作成されていましたので私が学ぶことの方が多く勉強させて頂いたという思いです。

活動の一部を紹介しますと、田辺RCがフジモリ元ペルー大統領をゲストに迎えて**公開移動例会**を紀南文化会館で開催され、4クラブ会員家族のみならず一般市民の多数の方々にロータリーの例会を見て頂きロータリーの活動を広く知って頂く有意義な例会が行われました。又4クラブがスポンサーとなり設立支援した県内唯一の**日置川プロバスクラブ(清流会)**が結成4周年を迎えての記念大会にお招き頂く機会があり、「会員の親睦と生きがいを求めて長寿社会のあり方を探り、社会奉仕に努める」という会則の目的に添って生き生きとして活発な奉仕活動に取り組みながら地域社会の中で重要な役割を果たされて充実したクラブに成長されていることに深く感銘を受るとともに会員の皆様がプロバスクラブ結成に感謝し喜んで頂いていることが嬉しく思いました。

プロバスはロータリーの世界ではあまりよく知られていない一面もありますが、世界で稀に見る速さで長寿、高齢化社会を迎えるわが国においてのプロバスクラブの存在意義は大きいものと思います。ロータリーから独立して自主・自律で奉仕活動が出来るプロバスクラブは、今後益々発展し広がっていくのではないかと思います。

日置川プロバスの成果もあり年度当初から田辺RCが中心となって二つ目のクラブ結成に取り組み、4クラブ支援で平成18年2月25日に「**龍神プロバスクラブ(龍神会)**」が正式に発足し4月15日結成記念総会が開催されます。会員数は17名でございますが日置川プロバスクラブのように充実発展して頂くことを願っています。ロータリークラブの社会奉仕活動の一環ですがプロビアンの皆様は社会的経験や識見をもつ人々の集団であり相互理解と協力で奉仕の理想が実現できれば幸いと存じます。

最後に私事ですが、本年2月初めから腰椎、椎間板ヘルニアが悪化し歩行障害のために、クラブ訪問や地区行事にも出席出来なく大変ご迷惑をかけて申し訳なく存じています。



## ガバナー補佐続投

IM1組ガバナー補佐 見臺 洋一  
(新宮RC)



ロータリーの素晴らしさは、一つの目標に向かって全員の向かう方向が合致したときの行動力である。

そのさまを体験した地区大会、IMは、ガバナー補佐という肩書き以前の一人のロータリアンとしてのものであって、当日のセレモニーでガバナー補佐であることに気付くくらいのものであったと思う。

地区大会を顧みれば、ホスト、コ・ホストを受けるまでの折衝、ながれを生むまでの作業がかなりのウエイトを占めた。走り始めると委員長の運転技術や、メンバーへの信頼感が中心となる。そんな体験をして一年が過ぎた。

最近のロータリアンは、自己主張して簡単に断る傾向にある、という気がしているのだが、次年度の補佐を決めるためにクラブ訪問を繰り返し説得したのだが実を結ばなかった。

その結果ではないが、継続して受けることやむなしの事態に至ってしまった。「みんなに公平か」ではないと分かっても事情が許さない。そこで2年目となったのだが、会員増強のために僅かでも寄与できないかと腐心したものの、何の結果も出なかった。

ガバナー、パストガバナーにもお願いし、会員増強の道を拓いていただくため、何とか方法を見つけ指導いただきたいと願った。しかし、会員一人ひとりの意識の高揚と行動力がなければ、輝く未来への道を切り拓くことが出来ないのだという現実が横たわっていた。自分の無力さを思い知らされることになった。

ガバナー補佐という立場が、クラブ会員、もしくは理事の方々に理解されていないのではないか、という思いがあった。クラブの事情に精通し、一緒になって考え行動するには、もっとその立場を活かせるよう働きかけをして、努力しなければならないのだと自戒している。

少しばかりの助言や、共に考える姿勢は示せたのかもしれないが、ガバナーを補佐する役割のあちこちに至らなさを感じて終わろうとしている。楽しかったか？と問われれば「それなりに楽しかった」と答え、「勉強になりました」と付け加えたい。

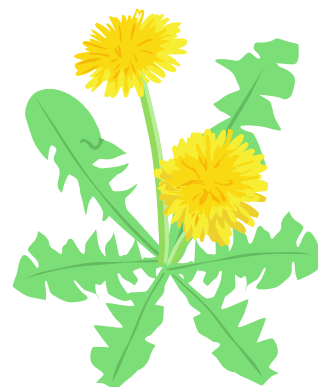
IM5組ガバナー補佐 杉江 徳久  
(藤井寺しゅらRC)



藤井寺しゅらロータリークラブが創立10周年を迎えるこの年に、クラブとして初めて地区へ出向する役目が回って来ました。

それは大役のガバナー補佐で、キーメンバーの内の2人から選出することになり、私とその役を担うこととなりました。初めてのことで、地区のことがわからず、またガバナー補佐のことを知る人がなく、非常に緊張致しました。当初は、会合が毎週のようにあり忙しい中5クラブを受け持ち、1クラブにつき2～3回メーキャップをさせていただきました。各クラブの会長・幹事の方々から話をうかがえたことは、非常に勉強になりました。今年度は最初CLPの課題があり、私も説明義務がありますので、インターネットから資料を出して勉強させていただきました。

各クラブとも訪問の際には非常に歓迎していただき、恐縮致しましたが、本当にロータリー仲間は温かい人が多いと思えました。また、地区でのポストもやはり重要な立場にあることを実感し、私の行動や考え方にも変化が見られるようになりました。数多くのロータリアンの仲間と交流を深められたこと等、利益になることが多く、今後もこの経験を生かして、クラブの発展を基にロータリー精神の発揚を持って地域社会の中で活かしていきたいと思えます。



## ガバナー補佐を体験して

IM5組ガバナー補佐 河井 恭一  
(富田林南RC)



私がAGをお引き受けするまでに、我がクラブ内での選考に手間取り、平尾ガバナー、中村PGを初め、富田林RC諸兄にも大変ご心配とご迷惑をかけました。

紆余曲折の末にこの大役をお引き受けする事になりましたが、既に第1回の勉強会が終わった後で、勉強不足のままのスタートになってしまいました。

始まってみると、案ずるよりも生むが易しの例えではありませんが、ガバナー補佐の仕事についてそれ程の負担を感じることはありませんでした。むしろ、ガバナー公式訪問に先立つクラブ訪問や、地区行事などに出かけた折には、大切に扱って頂き、大変有難い事でした。

「ガバナー補佐からのご指導を」と発言を求められる場合もありましたが、勉強不足の身、十分にお答えできなかつたことが多く、申し訳ありませんでした。

近隣クラブの中には、太子RCのように、会員の減少でわずか3人で例会を続けながら、「ロータリー100周年」の石碑を二上山公園に設置するという、立派な事業を達成されたクラブもあり、公式訪問時に実物を拝見して大変感銘を受けました。

地区での委員会にも極力出席するように心がけたのですが、仕事の都合上 欠席する事が多く、この面でもご迷惑をかけることが多かった点反省しております。

ただ、委員会の開催中、AGには発言の機会がなくずっと黙って耳を傾けるだけ、と言う会議のやり方には少々苦痛に感じました。

過ぎてしまえば、10ヶ月もあっという間だったような気がします。  
ガバナー補佐という立場ゆえに参加できた行事も数多くあり、知己も増えました。  
先日のGSE受入れや派遣メンバーとの交流など、楽しかった出来事が記憶に残っております。

100周年を記念した、本年度RIのテーマ「超我の奉仕」について、平尾ガバナーが、「奉仕の基本は善意と思いやり」と解釈されたこと。また、ロータリーにおいて「ENJOY STUDY SERVICE」の実践を呼びかけられたことが印象に残ります。

今回の体験を、自分自身のロータリーに対する知識や理解を深める良い機会にしたいと念じております。

在任中お世話になった方々には、この場をお借りしてお礼申し上げます。



## 2005～2006年度 青少年・ライラ委員会 報告書

### 地区ライラセミナーを終えて

青少年・ライラ委員会  
委員長 阪井 祥博



3月18．19．20日の3日間、大阪府立青少年海洋センターにおいて、「第25回ライラセミナー」を開講いたしました。本年度は76クラブ中、21クラブより選考された研修生（79名）が参加して戴きました。ご協力戴きましたクラブの皆様には深く感謝申し上げます。そして、各ロータリアンの皆様には資金援助を戴きました。おかげさまで無事怪我もなく3日間元気に、有意義にプログラムを過ごす事が出来ました。ライラ委員会を代表いたしまして、心より厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、内容についてであります。3年間のメインテーマを「正しい判断と選択で未来を開こう！」と掲げまして、サブテーマを本年度は「心からのメッセージ」と致しました。日本は今、精神的な面で大変混迷を深めています。このような状況を踏まえ、地区としての指導者養成プログラムは、知識やノウハウのようなものではなく、心の中へロータリーの期待とメッセージが届くプログラムが必要と考えました。研修生がやさしさと思いやりの心を持つ人作り、セミナーを通して本当の自分に気づくきっかけとなるようなプログラムを意識いたしました。

第1日目は歌や手話の講座、そして貧困や戦争に耐える世界の若者にメッセージを送るとしたらをテーマとしてグループ討論を行い、すばらしいメッセージを引き出す事が出来ました。第2日目にはIM8組の堺地区へ研修生とともにバスで移動し、仁徳天皇陵や堺市歴史博物館の見学を行い、茶道の祖(千利休)に因み茶の作法体験を致しました。そして堺高石青年会議所の理事長を始めとして、堺市民の皆様が主催する市民劇団のご協力により「千の利休物語」という観劇をする事ができました。又、直木賞を受賞された堺在住の難波利三先生のご講演を戴き、当初の目的である歴史と地域の文化との出会いなど、実りある体験型研修が出来ました。堺14RCクラブの皆様には朝早くから研修生を出迎えてくださり、心からの歓迎とお世話をいただきました。研修生と各クラブより参加のロータリアンや地区委員も含め心からお礼を申し上げます。有難うございました。

最終日にはフェニックスRCの上田先生にお越し戴き、エイズ問題について講演を戴き、内容のある時間を過ごせました。最後のプログラムとして恒例の研修生全員による一分間スピーチを行い、表現力、伝達力、話力の強化に取り組みました。

ライラセミナーは毎年、地域の指導者養成を目的に開催しております。リーダーとしての資質向上や人格育成を主とした短期間の研修プログラムを組んでおりますが、教えるのではなく自らが気づく機会としていい環境をよい出会いを創ってあげることがロータリーの役割であると考えております。次年度にはさらに新たなプログラムの導入を致します。ご期待ください。今後ともご理解ご協力を賜りますようお願いを申し上げ、ご報告と致します。有難うございました。

# ポケットコイン寄付のお願い

フィリピンーレイテ島土砂崩れ災害募金に！  
ご協力をお願いします。

## 世界が救援活動に全力を

フィリピン中部の南レイテ州(レイテ島)で起きた大規模な地滑りの被害が深刻化している。土砂にのみ込まれた村一帯では約千人の住民が行方不明となっている。天候などの悪条件が重なる状況にあるが、各国の救援隊は力を合わせて、一刻も早く被災者を助け出してほしい。現場一帯では、これまでに百人余りの遺体が確認された。土砂に埋もれた小学校には児童ら約二百五十人がいるとみられ、家族らは不安を募らせている。沖縄駐留の米海兵隊や台湾の救助隊などがシャベルを使って土砂を取り除いているものの、作業は高さ三十メートルもの土砂に妨げられ、難航している。断続的な雨が降る現場は土砂の状態が不安定で二次災害の危険もあるという。地元赤十字の幹部からは捜索や遺体収容作業の打ち切りを求める声も出ているが、引き続き捜索活動に全力を尽くしてもらいたい。日本など国際社会からの物資補給も本格化している。一層の支援を求めたい。現場では高温多湿の天候から感染症がまん延する兆しが表れ、精神的な不調を訴える住民も出始めた。衛生面や健康面の対策も急がれる。その様な人達を少しでも援助してあげる為、RI 3860 地区から生き残った人々の援助のために Athena 基金をと協力要請があり、地区として「災害等非常時積立金」義援金として100万円を送金すると決定しましたが、現状から判断しても、一人でも多くの方々のご協力を賜りたく、救援義援金として皆様のポケットコイン寄付協力をお願い申し上げます



## 元RI会長 ビチアイ・ラタクル氏も参加！

参加者97名

## タイ王国 WSC 視察 参加者事前セミナー開催

平成 18 年 4 月 23 日（日）全日空ゲートタワーホテルにおいて、5 月 12 日から 16 日に実施されるタイ王国における WCS 視察参加者のセミナーを開催しました。

視察参加者は地区内 **23 クラブ** で、ロータリーファミリーを含め**総数 97 名** の視察となる。視察コースは、地区内でタイ王国のクラブと姉妹提携をしている美原RCとバンコクスリウォンRC（タイ王国 RI 第 3350 地区）プラチンブリ県にある学校支援 WCS 活動の視察コースと和泉南RCとプラパトムチェディ RC（タイ王国 RI 第 3330 地区）で実施したナコンパトム県にある学校支援 WCS 活動の視察コースの 2 コースが予定されている他、タイのスリウォン RC、ルンピニーRC、クロントイ RC、トンブリ RC、プラパトムジェーディーRC との友好夕食会も企画されており、RI 元会長 ヴィチャイ ラタクン氏、RI3350 地区ガバナー、ガバナーエレクト、WCS 委員長が参加してくれます。

## 龍神プロバスクラブ（Probus Club）誕生

田辺ロータリークラブ・白浜ロータリークラブ・田辺東ロータリークラブ・田辺はまゆうロータリークラブの皆様のおかげで、龍神プロバスクラブが設立され、4 月 15 日は創立例会が行われました。

当地区としては 3 番目のプロバスクラブです。現役を退職された

専門職（Professional）と

事業（Business）に携わっていた方々で、ロータリーの理念を持って、その人々の経験を世の中の為に役立たせる目的を持っています。

ロータリーの会員減少で合併等を話し合われる中、プロバスクラブ設立に努力された皆様に敬意を表します。

地区としても歓迎し、おめでたいことです。

# 新入会員紹介

3 月



なみえ くにゆき  
**浪江 邦幸**

所属クラブ：藤井寺RC  
職業分類：自動車解体業  
生年月日：1935年10月27日



すみや かつお  
**角谷 勝男**

所属クラブ：堺泉ヶ丘RC  
職業分類：特別養護老人ホーム  
生年月日：1950年6月15日



やまもと みのる  
**山本 稔**

所属クラブ：堺清陵RC  
職業分類：鋼板加工販売  
生年月日：1939年3月20日



まえだ てるお  
**前田 照夫**

所属クラブ：田辺東RC  
職業分類：電気器具販売  
生年月日：1955年8月5日



よしもと まさみ  
**吉本 正美**

所属クラブ：田辺東RC  
職業分類：害虫駆除業  
生年月日：1949年3月17日



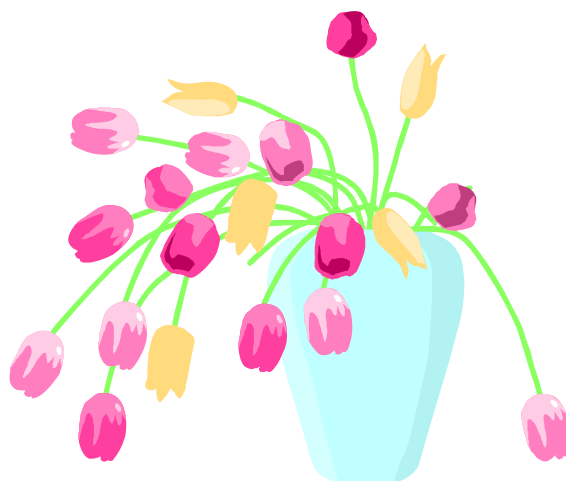
てらだ ひろみ  
**寺田 廣美**

所属クラブ：富田林RC  
職業分類：精密機械  
生年月日：1950年1月14日



つむら てつお  
**津村 哲生**

所属クラブ：和歌山南RC  
職業分類：食品販売  
生年月日：1963年8月19日





訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



つじばやし しゅんすけ  
**辻林 俊助様** (和泉RC)

2006年3月27日死去

在籍期間：45年

職業分類：チャーターメンバー  
名誉会員

ポールハリスフェロー ポールハリスフェロー

米山功労者 米山功労者 (3回)

生年月日：1923年10月9日



もりた かつじ  
**森田 勝治様** (和歌山城南RC)

2006年3月20日死去

在籍期間：18年

職業分類：テレビ放送

ポールハリスフェロー マルチプル②  
ベネフェクター

米山功労者 マルチプル③

生年月日：1941年1月31日



## PHF・ベネファクター（3月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
辻野 嘉人	3	堺西	中嶋 伸和		田辺東
大引 泰造		堺おおいずみ			

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

## 米 山 功 労 者（3月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
林 孝次郎	5	海南東	石橋 瑳禧子	1	和歌山アゼリア
濱口 正義	17	堺西	堀井 孝一	1	和歌山東
嶽盛 和三	8	堺西	堀岡 忠男	1	和歌山東
渡部 正義	5	田辺	名手 功	5	和歌山東
垂井 一	5	和歌山	野島 好史	1	和歌山南

# 第2640地区 出席報告 (2006年3月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	3月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	3月出席率	平均出席率
	05.7.1	3月末	3月	累計	3月	累計					05.7.1	3月末	3月	累計	3月	累計			
有田	41	41	0	0	0	0	5	84.44	89.64	大阪狭山	6	6	0	0	0	0	5	88.00	89.78
有田南	43	43	0	0	0	0	3	96.49	92.25	りんくう泉佐野	31	30	0	0	0	1	4	71.10	78.75
有田2000	22	21	0	0	0	1	5	83.81	82.83	堺	78	80	0	4	1	2	5	94.18	94.72
藤井寺	12	13	1	1	0	0	3	94.86	91.00	堺東	32	32	0	0	0	0	3	100	98.07
藤井寺しゅら	17	17	0	0	0	0	5	85.00	90.10	堺北西	19	21	0	2	0	0	3	74.51	80.53
御坊	60	61	0	2	1	1	5	94.09	90.10	堺泉ヶ丘	26	27	1	2	0	1	3	81.48	88.39
御坊東	21	20	0	0	0	1	5	89.00	86.97	堺北	42	44	0	4	0	2	4	86.29	87.16
御坊南	33	36	0	4	0	1	3	80.39	85.98	堺南	44	39	0	0	1	5	4	81.06	85.70
羽曳野	31	32	0	1	0	0	5	96.12	94.42	堺中	34	33	0	1	0	2	5	77.82	70.39
羽衣	25	26	0	3	0	2	4	86.00	87.49	堺南西	5	4	0	0	0	1	4	100	90.00
阪南	22	21	0	1	0	2	5	68.57	78.07	堺西	25	26	0	1	0	0	5	90.52	94.38
橋本	48	54	0	7	0	1	5	83.20	86.68	堺おおいずみ	36	37	0	1	0	0	5	98.18	97.61
橋本紀ノ川	22	24	0	2	0	0	3	92.30	95.20	堺フェニクス	27	26	0	0	0	1	5	75.55	79.30
岩出	31	30	0	0	0	1	5	91.04	90.73	堺清陵	24	25	1	2	0	1	5	95.65	97.99
和泉	37	38	0	1	0	0	5	96.77	90.46	堺泉北	24	23	0	2	0	3	5	75.35	81.00
和泉南	40	38	0	0	0	2	5	68.65	69.73	堺東南	15	15	0	0	0	0	5	92.73	94.73
泉大津	51	53	0	3	0	1	5	82.85	83.12	泉南	23	23	0	1	0	1	4	80.95	80.96
泉佐野	37	38	0	2	1	1	4	90.52	89.53	新宮	62	64	0	2	0	0	4	85.55	85.10
海南	51	51	0	1	0	1	4	85.88	89.73	白浜	16	17	0	2	0	1	5	93.33	93.30
海南東	68	74	0	7	0	1	4	80.21	85.32	忠岡	16	16	0	0	0	0	5	78.33	73.90
海南西	25	25	0	0	0	0	5	85.60	85.61	太子	7	8	0	1	0	0	5	42.85	46.11
貝塚	23	22	0	0	0	1	3	92.42	95.22	高石	34	36	0	2	0	0	3	69.23	74.05
貝塚コスモス	22	22	0	0	0	0	4	93.42	93.67	高師浜	21	22	0	4	1	3	5	84.54	88.26
関西国際空港	41	40	0	1	1	2	3	64.10	65.83	田辺	79	88	0	11	0	2	5	89.35	89.85
河内長野	33	31	0	1	0	3	5	72.90	74.80	田辺はまゆう	33	34	0	3	0	2	3	83.04	83.78
河内長野東	26	28	0	2	0	0	4	98.91	94.65	田辺東	49	51	2	2	0	0	4	87.88	94.83
岸和田	60	57	0	1	2	4	5	86.08	87.54	富田林	37	36	1	1	0	2	5	71.42	77.12
岸和田東	70	68	0	1	0	3	5	94.04	92.10	富田林南	23	23	0	0	0	0	4	89.47	88.15
岸和田北	35	33	0	0	0	2	3	91.11	95.14	打田	12	13	0	1	0	0	5	96.92	96.47
岸和田南	25	22	0	0	0	3	5	90.90	89.30	和歌山	67	71	0	10	0	6	3	87.57	90.06
粉河	38	38	0	0	0	0	4	86.17	86.12	和歌山アゼリア	44	48	0	4	0	0	3	78.25	83.66
高野山	26	26	0	0	0	0	4	93.00	91.58	和歌山東	62	62	0	5	0	5	4	96.50	92.80
串本	10	10	0	0	0	0	3	76.67	70.00	和歌山城南	44	42	0	0	1	2	4	81.90	85.68
松原	49	47	0	1	1	3	3	85.33	88.28	和歌山北	55	51	0	2	2	6	3	80.43	72.14
松原中	28	29	0	2	0	1	4	85.57	85.84	和歌山南	93	94	1	3	0	2	5	78.64	80.96
美原	27	27	0	1	0	1	4	92.00	89.10	和歌山中	36	36	0	1	0	1	5	84.14	90.12
那智勝浦	19	23	0	5	0	1	5	70.00	73.12	和歌山西	29	26	0	1	0	4	4	95.65	93.67
大阪金剛	38	35	0	2	0	5	5	85.50	83.10	和歌山東南	38	36	0	0	0	2	4	86.96	88.46

クラブ	7月1日クラブ会員数				3月末クラブ会員数				3月平均出席率	入会		退会	
	男性	2520	女性	135	男性	2544	女性	135		3月	累計	3月	累計
76	2655				2679				86.39	7	127	12	103

## 5 月

1日	(月)		
2日	(火)		
3日	(水)		
4日	(木)		
5日	(金)		
6日	(土)		
7日	(日)		
8日	(月)		
9日	(火)		
10日	(水)		
11日	(木)		
12日	(金)		
13日	(土)	泉大津RC創立50周年記念式典	リーガロイヤルホテル堺
14日	(日)		
15日	(月)		
16日	(火)		
17日	(水)		
18日	(木)	GSE派遣チーム1 帰国(UA877 4:45 着)	
19日	(金)		
20日	(土)	財団奨学生選考試験	和歌山JAビル
21日	(日)	↓ GSE派遣チーム2 帰国(UA885 4:35 着)	↓
22日	(月)		
23日	(火)		
24日	(水)		
25日	(木)		
26日	(金)		
27日	(土)		
28日	(日)	2005～2006年度長期派遣学生への第4回オリエンテーション 2005～2006年度短期派遣学生への第1回オリエンテーション	テクスピア大阪
29日	(月)		
30日	(火)		
31日	(水)		



### 国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所のご案内

〒640-8215 和歌山市橋丁 23 サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 428-2640

F A X (073) 428-2643

E-m a i l info@rid2640g.org

U R L <http://www.rid2640g.org/hirao/>

勤 務 時 間 9:00~17:00 (土・日・祝日は休み)

S T A F F 代表幹事 楠部 賢計

事 務 職 員 山本千恵子 平田有紀子